



学校だより 4月号

令和6年4月8日
かほく市立河北台中学校

さわやか

学校経営目標 「自ら、共に学び、発信する学校」

「自ら、共に学び、発信する学校」を目指して！～令和6年度を迎えて～

かほく市立河北台中学校長 漢野 有美子

暖かな日差しとやわらかな春風に心華やぐ頃、色とりどりの花が咲き競う季節を迎えました。4月8日（月）に令和6年度入学式が行われ、107名の新入生が入学しました。入学式では、保護者の温かい拍手の中、会場に入った新入生たちは、元気な声で呼名に応えていました。生徒会長の山本将吾さんが、中学校の実際の様子やこれから頑張してほしいことを交えて歓迎の言葉を述べ、それに応えて、新入生代表の加々美新菜さんが、早く中学校生活に慣れ、自立できるようにと誓いの言葉を元気に述べました。

今年度は、1年生3学級、2年生3学級、3年生3学級、特別支援学級2学級の全11学級、生徒数299名で教育活動が始まりました。保護者の皆様におかれましては、お子様のご入学、ご進級を心からお祝い申し上げます。

*今年度の学校経営目標、教育目標、めざす学校像及び生徒像は、次のとおりです。

《学校経営目標》

「自ら、共に学び、発信する学校」

1 教育目標

「常に正しく」の校訓の精神を基調とし、人間性にあふれ創造性豊かなたくましい生徒の育成

2 めざす学校像

- ① 安心・安全で、一人一人の生徒の居場所のある学校
- ② 地域に根ざし、生徒・保護者・地域に信頼される学校
- ③ 生徒・教職員が生き生きとし、さわやかで活力ある学校



3 めざす生徒像

- ① 自ら学び、自ら課題を解決しようとする生徒
- ② 自ら考え、正しく判断して行動できる生徒
- ③ すぐにあきらめず、最後まで粘り強く取り組む生徒
- ④ 健康や体力の増進に積極的に取り組む生徒
- ⑤ 国際感覚を身に付けるとともに、母校に愛着と誇りを持ち、ふるさとを愛する生徒

学校経営目標である「自ら、共に学び、発信する学校」を目指し、生徒にとって「安心・安全」、「生き生きと活躍できる」、そして保護者や地域の皆様に信頼される魅力ある河北台中学校をつくっていきたいと思っております。そして、変化にも、流されることなく「自分で考え、正しく判断をして行動する」という本校伝統の精神「常に正しく」を意識し、生徒一人一人が「常に正しく」行動できる力を身に付け、人間としての成長と、義務教育最後の3年間での進路希望の実現のために、私たち教職員と保護者の皆様が同じ方を向いて力を合わせていくことが必要不可欠であると考えております。保護者の皆様のご理解とご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

□ 本校職員を紹介します

※.....部は新の職員です



	氏名	学級等	教科	部活動等
校長	漢野 有美子			
教頭	英 重隆		英語	
1年 学年主任 山上 拓斗	山上 拓斗	1組	英語	男子バスケットボール部
	田 淵 祥太郎	2組	社会	女子バレーボール部
	北 村 美 菜	3組	英語	女子ソフトテニス部
	川 端 勇一郎	3組・ひより副担	美術・技術	美術部
	萬 澤 隆 貴	2組・わかくさ副担	数学	男子バドミントン部
	山 森 万里子	1組副担	音楽・家庭	吹奏楽部
	池 田 こよみ		音楽・家庭	—
2年 学年主任 廣谷 玲江	蔵 谷 朋 也	1組	英語	野球部
	玉 井 紀 行	2組	数学	男女卓球部
	中 田 恵 介	3組	保健体育	男子バドミントン部
	廣 谷 玲 江	2組・3組副担 わかくさ副担	理科	男女卓球部
	山 田 京 華	1組・ひより副担	国語	吹奏楽部
	塩 谷 美 穂	—	英語・家庭	—
3年 学年主任 吉倉 満 進路担当 井上 重毅	佐 藤 将 人	1組	国語	女子ソフトテニス部
	城 戸 正 剛	2組	保健体育	柔道部
	井 上 重 毅	3組	理科	陸上競技部
	吉 倉 満	1組・わかくさ副担	社会	野球部
	山 田 有 莉	2組副担	数学	女子バレーボール部
	酒 井 紀 幸	3組副担	理科	吹奏楽部
特別支援学級	橋 本 英 里	ひより		家庭部
	水 牧 真 也	わかくさ		陸上競技部
養護教諭	宇 野 菜 穂	別室登校支援		永 井 隆 和
栄養教諭	細 山 紀 子	事務主事		上 田 歩 生
A L T	Peterkin Shamique Tafar King	学校コーディネーター		本 多 詩 麻
スクールサポートスタッフ	田 中 章 子	教育相談員		有 明 優 子
学校図書館司書	油 谷 美 奈	学 務 員		笠 原 美 恵 子
支援員	竹 谷 明 子	給食配膳員		近 谷 正 孝
施設管理員	高 田 忠 則	スクールカウンセラー		白 江 学
生徒指導サポーター	中 島 一 義			岡 本 茜

□ホームページ上の公開について

河北台中学校では、学校の教育活動を記録し、教育活動の様子を伝えるためにHP上で画像の公開をしています。生徒及び保護者が画像の公開を望まない場合は、教頭の英までご連絡下さい。(電話 076-285-0262 担当 英)

□ 4月の目標

ぼんじてっい
キーワードは「**凡事徹底**」

《生活目標》「良い習慣を作ろう！」

良い習慣を作ることは、元気に楽しく学校生活を送る基礎・基本になります。特に4月は新年度のスタートです。何事も「初めが肝心」。良いスタートを切るために次の3つを重点的に取り組みます。

- ・「時間を守り、学校生活のリズムを整える」
- ・「挨拶を通して、他者との関わりをもつ」
- ・「くつのかかと揃えから始めて、きれいな環境を作る・保つ」
気持ちの良い学校生活をスタートさせましょう。



① 朝8:00登校完了しよう

朝8:10から朝学習です。余裕を持って7:55には玄関通過ができるようになるといいですね。

●欠席の連絡は、これまで通りコドモンで8:00までにお願いします。

② 先にあいさつをしよう

先生や友だちに気がついたら、気持ちの良いあいさつ・さわやかなあいさつをしましょう。「あいさつ」は良好な人間関係づくりの基本です。

③ かかとそろえをしよう

下足箱にシューズを入れる際は、かかとをそろえましょう。一人一人の行動は小さなものですが、全校でそろった下足箱の様子は感動的です。

《学習目標》「学習の基本ルールを守ろう」

いよいよ令和6年度が始まりました。新しい年を迎え、きっとみなさんは「今年は何々をがんばろう！」と新たな希望や目標を心に抱いていることでしょう。それらの希望や目標を実現するためにも、強い意志をもって、1日1日を大切に過ごして行ってほしいと思います。

また、学校生活の大半は「授業」です。実りある学校生活を送るためには、授業の充実が欠かせません。4月は1年間の学びの土台を築くために「学習の基本ルールを守る」ことを意識しましょう。



① 2分前にはベル学を始めよう

- ・河北台中学校では、授業の2分前には準備をすませ、自主学習(=2分前ベル学)を始めています。
- ・落ち着いた雰囲気ですべての授業を始めることができるよう、2分前ベル学にしっかり取り組むことを意識しましょう。

② 正しいあいさつをしよう

- ・「礼に始まり、礼に終わる」という言葉もあるように、あいさつはとても大事な習慣です。
- ・授業と休み時間のメリハリをつけるためにも、正しいあいさつを心がけましょう。
(背すじを伸ばす、先生の方をきちんと見る、元気よく「始めます」「終わります」)

③ 忘れ物をなくそう

- ・「備えあれば憂いなし」という言葉にもあるように、何事も準備が大切です。
- ・授業の効果を高めるためにも、忘れ物ゼロで授業に臨みましょう。
- ・忘れ物をしないために「河中ライフに明日の予定や持ち物をきちんと書く」「持ち物は前日のうちに用意する」など、当たり前のことを徹底しましょう。

□ 1年生部活動加入までの動き

1年生のみなさんにとって、部活動は中学校生活の中でも大変興味のある活動の1つではないでしょうか。下の日程で見学体験、仮入部、そして正式入部になります。自分の目でしっかりと確かめた上で、自分が希望する部活動を選ぶと良いのではないのでしょうか。

【募集する部活動（活動場所）】

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 野球（宇ノ気中学校） | 2 女子バレーボール（中体） |
| 3 男子卓球（アリーナ） | 4 女子卓球（アリーナ） |
| 5 男子バスケットボール（中体） | 6 男子バドミントン（アリーナ） |
| 7 女子ソフトテニス（テニスコート） | 8 男子陸上競技（陸上グラウンド） |
| 9 女子陸上競技（陸上グラウンド） | 10 男子柔道（総合体育館武道場） |
| 11 吹奏楽（音楽室・各教室） | 12 家庭（被服室） |
| | 13 美術（美術室） |

【1年生入部までの日程】

日	活動内容	備考
4月 8日（月）		
9日（火）	部活動紹介、希望調査票配付記入回収	1年禁止
10日（水）		ノ一部活
11日（木）		
12日（金）		
13日（土）		
14日（日）		
15日（月）	見学・体験①、仮入部届配付	見学17:00完全下校
16日（火）	見学・体験②	
17日（水）	見学・体験③	
18日（木）	仮入部①開始 仮入部届提出（朝HR）	仮入部17:30完全下校
19日（金）	入部届配付	ノ一部活
20日（土）	仮入部②	土日のいずれか1日です。実施しない部もあります。
21日（日）	仮入部③	
22日（月）	仮入部④	
23日（火）	仮入部⑤	
24日（水）	入部届提出（朝HR）	ノ一部活
25日（木）	発足会、正式入部スタート	18:00完全下校

4月より校内教育支援センター「Sルーム」を開設します

かほく市では今年度4月から、すべての小・中学校に、「教室に入れないう児童生徒が、安心して落ち着ける居場所を確保し、自分に合ったペースで学習・生活できる『校内教育支援センター』」を設置することになりました。本校ではすでに「相談室」という名称で、対応していましたが、4月より「Sルーム」と名称を変更し、これまで同様にお子様の状況に応じて対応してまいります。

「Sルーム」の役割 ・学校へ登校と、給食を食べることを通して、生活リズムの改善

- ・ 支援員、学年職員とのコミュニケーションを通して、集団生活への適応を支援
- ・ 本人のペースに合わせた学習支援、学校行事等への参加

「Sルーム」の利用 ・通室にあたっては、本人、保護者と面談を行い、「Sルーム」での過ごし方のルールや、目標を確認した上で利用できる。（生徒自身の判断だけで、利用はできません。）

「Sルーム」の名前の由来

- ・ Safe(安心)、Self-control(自己制御)、Social-independence(社会的自立)という「Sルーム」がめざす3つの“S”から名前をつけました。

※お子さんの状況に応じて柔軟に対応してまいりますので、ご希望やご質問等がございましたら、遠慮なく学校にご連絡ください。（河北台中学校 285-0262）



